

令和4年(2022年)7月 花き部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	2022年7月 数 量	2022年7月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	切花	キ ク	愛知県・長崎県が主要産地です。高温により生育が遅れ、入荷量はやや減少しました。平均単価はかなり高く推移しました。	841,115	59	90%	122%
2		バ ラ	愛知県・群馬県が主要産地です。高温の影響により生育が遅れたが、前年の数量が少なかったこともあり、今年の入荷量は増加しました。平均単価はやや安く推移しました。	118,589	54	120%	97%
3		カーネーション	長野県・北海道が主要産地です。高温のため生育が遅れ、入荷量は減少しました。平均単価はかなり高く推移しました。	384,459	53	85%	125%
4		かすみ草	福島県が主要産地です。前進傾向で、入荷量はやや増加しました。平均単価は前年並みで推移しました。	37,515	90	110%	99%
5		鉄砲ゆり	福島県が主要産地です。生産量が減少していること、白オリエンタルゆり等に需要が移行していることもあり、入荷量はかなり減少しました。平均単価は高く推移しました。	4,950	87	76%	104%
6	鉢物	ポ ト ス	愛知県・静岡県が主要産地です。入荷量は前年並みで推移しました。平均単価はかなり高く推移しました。	742	383	102%	127%
7							
8							

【増減基準】

- ①並み、横ばい:(+)-0~2%
- ②やや増加(減少):(+)3~10%
- ③増加(減少):(+)11~20%
- ④かなり増加(減少):(+)21~50%
- ⑤大幅に増加(減少):(+)51%以上